

「フレッシュ市場「花菜夢」」

■ 事業者の概要

- 所在地 : 天塩郡遠別町
- 運営主体 : フレッシュ市場 花菜夢
- 取組内容(分類): 農産物直売所
- 【ホームページ】、【Facebook】、【Instagram】: なし



◇フレッシュ市場は大盛況

■ 活動経緯・内容

- 平成 14 年に自家用野菜の有効活用を通して町内で生産している農産物の美味しさを、多くの人に知ってもらうことを目的にJA女性部の取り組みの一環として会を結成した。
- 当初 15 名 現在 18 名(内、準会員 3 名) 平均 68 歳
- ※商品を増やしたいとの思いから、準会員を募った
- ※準会員とは、商品を出すのみで準備や販売などを行わない。
- ※商品の売り上げから、正会員は 10%、準会員は 20%を手数料として花菜夢に支払う。

■ 取り組む際に生じた課題と対応方法

- 会計において、出荷数量、販売数量、販売金額の不一致に苦勞している。
- 道の駅は、1 時間あたりの使用料を支払うことになるが、テントの設置や維持管理を考えると道の駅が便利である。(高齢化)
- 新しい商品は売れるまで 3 年はかかるが、長く活動をしているので、よく売れるものがわかるようになった。
- 経営把握のため、普及センターの指導により簿記などの講習を受け各自の経営にも生かしている。
- 資金は手数料のみで、使用料や、レジ袋・ポイントカード・景品等も手数料から支出している。

■ 活動継続の秘訣

- 楽しいから今まで続けてこられた、自分たちで出来ることだけやる、夢は見ない。
- 販売終了後、話し合いをする。言いたいことは我慢せずに言い合う。
- ※20 年近くやってきて、辞めたのは 1 名(病気のため)
- 旦那(家族)の理解が必要

■ 活動の成果

- 平成15～16年：漬物及び菓子製造業取得（構成員）
- 平成17年：売り場面積の拡大。（テント増設 1棟から2棟へ）
- 平成18年から、学校給食に食材を提供。地産地消に一役買っている。
- 平成19年から、Aコープえんべつ内で「もぎたて市」を開設。
- 平成23年：売り場面積の拡大。（テント増設 2棟から3棟へ）。
- 平成26年：ふるさと納税特産品「野菜セット」の供給、町内小学生を対象とした農業体験の受け入れ。
- 令和元年：羽幌のマルシェで遠別農業高校に販売を手伝ってもらったのがきっかけで、高校が開催するマルシェに行くことになった。
- 朝収穫した野菜を販売するので、開店前から列が出来ており、昼に来店されても商品はほとんどなくなっている。
- 18年間1度も市場を休んだことはない。雨の日でも開店前に並んでいる人たちがいるので、期待に応えたい。

■ 今後の展望

- これからは、新しくなった道の駅(施設内)で販売を行う。
- ※今まではテントの設置や商品の運搬に苦勞したが、道の駅が新しくなるのでテントが不要になり、維持管理、商品運び等も楽になる。売り場も変わることから、会員数を増やしたい。
- 会員の高齢化や入会者が不足していて、後継者がいないため後継者を育てていきたい。

● まとめ

- 農薬をあまり使わず、手間暇をかけ大切に育て、朝収穫した野菜を提供することで、開店前から行列が出来るほどの人気の市場になっている。
- 遠別町の農産物・遠別町のPRはもとより、道の駅の集客にも繋がっている。



◇お話をいただいた花菜夢のみなさん
(R2.2.17取材)

